

## 入学試験概要

### 【総合型選抜】

- 総合型選抜〔A方式:自己PR型〕入学試験(1期～4期)
- 総合型選抜〔B方式:実技・小論文型〕入学試験(1期～4期)
- 総合型選抜〔C方式:実技・小論文型〕入学試験(1期・2期)

### 【学校推薦型選抜】

- 一般推薦入学試験

### 【一般選抜】

- 一般入学試験(1期・2期)
- 大学入学共通テスト利用入学試験(1期～3期)

### 【特別選抜】

- グランパス入学試験
- 芸術学部エキスパート入学試験
- 社会人入学試験(1期・2期)
- 海外帰国生徒入学試験(1期・2期)
- 外国人留学生入学試験(1期・2期)
- 〔オンライン方式〕社会人入学試験(1期・2期)
- 〔オンライン方式〕海外帰国生徒入学試験(1期・2期)
- 〔オンライン方式〕外国人留学生入学試験(1期・2期)
- 3年次編入学試験(1期～3期)

入学試験概要

**【総合型選抜】総合型選抜(A方式:自己PR型)入学試験(1期~4期)【専願制\*】**

\*学科・領域併願は可

総合型選抜では、各学科・領域が求める学生像や学習成果、ならびに学力の3要素や身につけた技術・技能に基づき、面接や書類、自己表現等によって、総合的に評価を行います。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

※総合型選抜には、選抜方法や専願・併願可の違いにより、複数の方式があります。各方式の解説を確認いただいたうえで、ご出願ください。

A方式は、本学アドミッション・ポリシーの理解を前提に、志望理由書および面接を通じて、主体性、多様性、協働性、創造性等を問う方式としており、本学を目指す意欲、目的意識、適性等を総合的に評価します。

この方式は、全学科・領域共通の入学試験方式です。「専願」ですので、合格された場合、必ず本学に入学していただきます。

ただし、大学内の学科・領域の併願は可能です。複数の学科・領域を併願出願した場合、合格された学科・領域の中で、入学手続き期限までにどの学科・領域で入学手続きをするかを選択することが可能です。

(※複数の学科・領域に出願した場合、件数分の検定料がかかります。)

**募集学部・学科・領域**

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

**出願資格**

下記の1~3のいずれかを満たす者

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者、または2024年3月卒業見込みの者
  2. 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2024年3月修了見込みの者
  3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号の1つに該当する者、または2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者
    - (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
    - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
    - (3) 専修学校の高等課程(修了年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
    - (4) 文部科学大臣が指定した者
    - (5) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの
    - (6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの
- ※(6)で出願する者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。

**出願書類**

- ①出願確認票 ②調査書 ③大学入学志望理由書(様式1-2)

## 選考方法

### 全学部 全学科 全領域 (1期・2期・3期・4期)

コース	選考方法①		選考方法②
全コース 音楽領域プロフェッショナルアーティストコースを除く	志望理由書(1,200字程度)(100点)	+	個人面接*(約15分・200点)

※調査書を参考資料とする。

#### ●志望理由書に明示するテーマ

「大学入学志望理由書(総合型選抜A方式用)」(様式1-2)を使用し、出願する期の志望理由書に明示するテーマに沿って志望理由を記述してください。

①いずれも文字数は1,100字~1,300字の範囲内とする。

②1回の受験で複数の学科・領域を志願する場合、上記①の字数範囲内で複数の志願学科・領域の内容について記述すること。

期	試験日	明示するテーマ
1期	2023年10月21日(土)	あなたが志望している本学の学科・領域には、あなたにとってどのような魅力があると考えていますか。本学のアドミッション・ポリシーに書かれている内容を含めて、志望する理由を明確に記述してください。
2期	2023年12月16日(土)	あなたにとって大学のアドミッション・ポリシーとは、どのような意味を持っていると考えますか。本学のアドミッション・ポリシーを基準に自身の意見を含めて、志望する理由を明確に記述してください。
3期	2024年2月3日(土)	あなたが志望している本学の学科・領域のアドミッション・ポリシーを読んだ時、あなたに不足していると感じたことは何かありますか。その不足していることを本学の学びを通じてどのように補っていくことができるのかということを含めて、志望する理由を明確に記述してください。
4期	2024年3月20日(水)	あなたが本学の学科・領域の受験を決めた際、アドミッション・ポリシーを読んだこと(自信、不安、安心など)を1つ挙げ、その内容を含めて、志望する理由を明確に記述してください。

入学試験概要

**【総合型選抜】総合型選抜(B方式:実技・小論文型)入学試験(1期～4期) (専願制)**

総合型選抜では、各学科・領域が求める学生像や学習成果、ならびに学力の3要素や身につけた技術・技能に基づき、面接や書類、自己表現等によって、総合的に評価を行います。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

※総合型選抜には、選抜方法や専願・併願可の違いにより、複数の方式があります。各方式の解説を確認いただいたうえで、ご出願ください。

B方式は、各学科・領域で設定している選抜内容により選抜を実施する**「専願」**の入学試験方式です。

学科・領域ごとに、指定された実技、作品プレゼンテーションおよび小論文と面接により評価を行います。また、一部の領域を除き、主体的な活動歴を評価するプラスα加点での評価を行います。

**募集学部・学科・領域**

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

**出願資格**

下記の1～3のいずれかを満たす者

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者、または2024年3月卒業見込みの者
  2. 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2024年3月修了見込みの者
  3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号の1つに該当する者、または2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者
    - (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
    - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
    - (3) 専修学校の高等課程(修了年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
    - (4) 文部科学大臣が指定した者
    - (5) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの
    - (6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの
- ※(6)で出願する者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。

**出願書類**

- ①出願確認票 ②調査書 ③大学入学志望理由書(様式1-1) ④活動報告書(任意提出)

**選考方法**

芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域  
(1期・2期・3期・4期)

コース	選考方法①		選考方法②		選考方法③
全コース	小論文 <sup>※1</sup> (50分・200点)	+	個人面接 <sup>※2</sup> (約10分・100点)	+	プラスα加点 (最大50点)

※1 「小論文」の課題は当日出題。400字づつ原稿用紙2枚程度とする。

※2 調査書を参考資料とする。

入学試験概要

**【総合型選抜】総合型選抜〔C方式:実技・小論文型〕入学試験(1期・2期)〔併願制〕**

総合型選抜では、各学科・領域が求める学生像や学習成果、ならびに学力の3要素や身につけた技術・技能に基づき、面接や書類、自己表現等によって、総合的に評価を行います。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

※総合型選抜には、選抜方法や専願・併願可の違いにより、複数の方式があります。各方式の解説を確認いただいたうえで、ご出願ください。

C方式は、各学科・領域で設定している選抜内容により選抜を実施する「併願可」の入学試験方式です。

学科・領域ごとに、指定された実技、作品プレゼンテーションおよび小論文と面接により評価を行います。また、一部の領域を除き、主体的な活動歴を評価するプラスα加点での評価を行います。

**募集学部・学科・領域**

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

**出願資格**

下記の1~3のいずれかを満たす者

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者、または2024年3月卒業見込みの者
  2. 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2024年3月修了見込みの者
  3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号の1つに該当する者、または2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者
    - (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
    - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
    - (3) 専修学校の高等課程(修了年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
    - (4) 文部科学大臣が指定した者
    - (5) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの
    - (6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの
- ※(6)で出願する者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。

**出願書類**

- ①出願確認票 ②調査書 ③大学入学志望理由書(様式1-1) ④活動報告書(任意提出)

**選考方法**

芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域  
(1期・2期)

コース	選考方法①		選考方法②		選考方法③
全コース	小論文*1(50分・200点)	+	個人面接*2(約10分・100点)	+	プラスα加点(最大50点)

※1 「小論文」の課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。  
 ※2 調査書を参考資料とする。

入学試験概要

【学校推薦型選抜】一般推薦入学試験

〔併願制〕

この入学試験は、在卒学校の推薦に基づき、課題や作品および面接や書類審査によって、基本となる学びに対する姿勢やその適性に関する評価を行います。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

なお、一般推薦入学試験は「入学特待生B」を選抜する入学試験です。入学試験結果では、「特待合格」「合格」「不合格」のいずれかとなります。(詳細は「特待生制度」を参照)

募集学部・学科・領域

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

出願資格

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者、または2024年3月卒業見込みの者で、学業成績優良で出身学校長の推薦を受けた者(卒業見込み・既卒は問わない)
2. 本学が提示した推薦基準を満たす者

推薦基準

学部・学科・領域		全体の学習成績の状況(5段階評価)
芸術学部 芸術学科	舞台芸術領域	3.0以上

※10段階評価の場合は5段階に換算します。

※卒業見込み者は最終学年の1学期または前期までのもの。既卒者は高等学校最終学年までの全体平均値を対象とします。

出願書類

- ①出願確認票 ②調査書 ③大学入学志望理由書(様式1-1) ④活動報告書(任意提出) ⑤推薦書

〈プラスα加点を希望する場合〉  
 高校3年次に至るまでの志望する学科・領域・コースの各分野に関する成長の経緯を見て取ることができる主体的な活動履歴や受賞歴、資格・検定等があり、かつ「プラスα(最大50点)」の加点を希望する場合は、併せて「活動報告書」(本学所定様式)にて提出してください。最大50点を加点します。(※詳しくは「プラスα加点について」をご覧ください)

選考方法

芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域

コース	選考方法①	+	選考方法②	+	選考方法③
全コース	基礎学力検査(英語・数学・国語)(50分・200点)		個人面接*(約10分・100点)		プラスα加点(最大50点)

※調査書を参考資料とする。

〈基礎学力検査の出題範囲〉

「英語:コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ」「数学:数学Ⅰ・A」「国語:国語総合(古文・漢文除く)」

## 入学試験概要

## 【一般選抜】一般入学試験(1期・2期)

## 〔併願制〕

この入学試験は、高等学校等でこれまで身につけてきたスキルや学力について、実技や作品、学力試験や面接などを通じて、総合的に評価を行います。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

なお、一般入学試験1期は「入学特待生A」および「入学特待生B」を選抜する入学試験です。入学試験結果では、「特待合格」「合格」「不合格」のいずれかとなります。(詳細は「特待生制度」を参照)

## 募集学部・学科・領域

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

1期・2期とも「学科試験」を選択する場合、学科・領域間の学内併願が可能です。

**なお、「個人面接」を実施する領域(音楽領域、美術領域、デザイン領域)と実施しない学科・領域(舞台芸術領域、芸術教養領域、子ども学科)を併願する場合は、「個人面接」を実施するいずれかの領域で「個人面接」を受験していただきます。**

〈例〉「音楽領域」と「芸術教養領域」を併願する場合、「個人面接」は音楽領域として受験。

(※複数の学科・領域に出願した場合、件数分の検定料がかかります。)

美術領域では、Ⅰ類～Ⅳ類に分類された各コースにおいて、第1志望と異なる他類のコースを第2志望として選択が可能です。(第1志望のみでも構いません。) 〈例〉 第1志望:現代アートコース(Ⅱ類) 第2志望:工芸コース(Ⅲ類)

美術領域 分類

(Ⅰ類:日本画コース、Ⅱ類:洋画コース、現代アートコース、Ⅲ類:コミュニケーションアートコース、工芸コース、Ⅳ類:美術総合コース)

(第2志望を選択した場合、2出願分の検定料がかかります。)

## 出願資格

下記の1～3のいずれかを満たす者

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者、または2024年3月卒業見込みの者
2. 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2024年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号の1つに該当する者、または2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

(2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者

(3) 専修学校の高等課程(修了年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者

(4) 文部科学大臣が指定した者

(5) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの

(6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの

※(6)で出願しようとする者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。

## 出願書類

- ①出願確認票 ②調査書

## 選考方法

### 芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域

#### 〈1期〉

コース	選考方法
全コース	学科試験〔「英語 <sup>※1</sup> 」「数学」「国語」「歴史(日本史Bまたは世界史B)」から2教科選択受験〕(100分・200点)

#### 〈2期〉

コース	選考方法
全コース	学科試験〔「英語 <sup>※1</sup> 」「数学」「国語」から2教科選択受験〕(100分・200点)

※1 「学科試験」の「英語」は、本学CEFR(セファール)基準のスコアの提出による受験免除可。(詳細は、「CEFR対照表」を参照)  
CEFRスコアを提出し、「英語」を受験した場合は、両方のうち、高得点を取得した結果を合否判定に反映します。

#### 〈学科試験の出題範囲〉

〔英語:コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ〕〔数学:数学Ⅰ・A〕〔国語:国語総合(漢文を除く)〕

〔歴史:日本史Bまたは世界史Bのいずれか1科目(※1期のみ)〕



入学試験概要

【一般選抜】大学入学共通テスト利用入学試験(1期～3期)〔併願制〕

この入学試験は、各学科・領域が求める基礎的な学力や理解度について、主に大学入学共通テストの結果により評価を行います。個別学力検査の実施はありません。(来学は不要です。)各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

募集学部・学科・領域

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

1期・2期・3期とも学科・領域間の学内併願が可能です。(科目が指定されている場合は当該科目の受験が必要となります。)  
(※複数の学科・領域に出願した場合、件数分の検定料がかかります。)

出願資格

下記の1～3のいずれかを満たす者で、「令和6年度大学入学共通テスト」の教科(科目)で、本学が指定した教科(科目)を受験した者

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者、または2024年3月卒業見込みの者
2. 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2024年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号の1つに該当する者、または2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者
  - (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
  - (3) 専修学校の高等課程(修了年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
  - (4) 文部科学大臣が指定した者
  - (5) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの
  - (6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの

※(6)で出願しようとする者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。

出願書類

- ①出願確認票(大学入学共通テスト成績請求票(私立大学用)を貼付) ②調査書

本学が利用する大学入学共通テスト科目一覧

以下の科目を利用します。

【表1】

教科	科目
国語	①国語(近代以降の文章) ②国語(古典:古文・漢文)
地理歴史	③世界史A ④世界史B ⑤日本史A ⑥日本史B ⑦地理A ⑧地理B
公民	⑨現代社会 ⑩倫理 ⑪政治・経済 ⑫倫理、政治・経済
数学	⑬数学I ⑭数学I・A ⑮数学II ⑯数学II・B ⑰簿記・会計 ⑱情報関係基礎
理科	⑲物理 ⑳化学 ㉑生物 ㉒地学 [㉓物理基礎 ㉔化学基礎 ㉕生物基礎 ㉖地学基礎]
外国語	㉗英語(リーディング) ㉘英語(リスニング) ㉙ドイツ語 ㉚フランス語 ㉛中国語 ㉜韓国語

※本学では、国語は近代以降の文章と古典、英語はリーディングとリスニングをそれぞれ別の科目として独自に設定しています。

※①から㉗は各100点、㉘～㉜は各50点(2科目必須受験で合計で100点)で換算します。

※過年度の大学入試センター試験や大学入学共通テストの成績は利用できません。

## 選考方法

### 芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域 〈1期・2期〉

コース	選考方法
全コース	以下より、いずれか1つを選択
	・4科目受験型 ③国語〔近代以降の文章、古文、漢文〕(100点) ④数学〔数学Ⅰ・A、数学Ⅱ・B〕(100点) ⑤外国語(100点) ※英語選択者はリーディング(50点)+リスニング(50点) ⑥地歴公民、理科から高得点1教科1科目(100点) ※理科基礎科目は2科目受験の合計点で1科目とみなします。
	・2科目受験型 以下の③～⑥のうち、高得点の1～2教科2科目を採用 ③国語〔近代以降の文章〕(100点) ④国語〔古典:古文・漢文〕(100点) ⑤英語〔リーディング〕(100点) ⑥英語〔リスニング〕(100点) ⑦数学〔数学Ⅰ・A〕(100点) ⑧数学〔数学Ⅱ・B〕(100点)

### 〈3期〉

コース	選考方法
全コース	【表1】の①～③の中から高得点の1～2教科2科目*を採用(200点)

※【表1】④～⑥の理科基礎科目は2科目受験の合計点で1科目とみなします。

## 入学試験概要

## 【特別選抜】産学連携入学試験「グランパス入学試験」〔専願制〕

この入学試験は、名古屋グランパスに関わる学びの目的を持ち、その関わりを通じてチームや地域・社会に貢献できるような成果を出すことができる制作・研究をテーマに、企画書およびプレゼンテーションにより提案していただきます。その企画内容および本学アドミッション・ポリシーの理解を前提に、志望理由書および面接を通じて、主体性、多様性、協働性、創造性等を問う入学試験で、本学を目指す意欲、目的意識、適性等を総合的に評価します。

●企画内容の例については、本学Webページをご参照ください。

【産学連携入学試験「グランパス入試」始動!】<https://www.nua.ac.jp/info/detail/2024.html>

## 募集学部・学科・領域

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

## 出願資格

下記の1～3のいずれかを満たす者

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者、または2024年3月卒業見込みの者
2. 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2024年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号の1つに該当する者、または2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者

- (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
- (3) 専修学校の高等課程(修了年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 文部科学大臣が指定した者
- (5) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの
- (6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの

※(6)で出願する者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。

## 出願書類

## 〈エントリー時〉

- ①企画書(任意様式) ※800~1,200字程度で記述すること(手書き、文字入力いずれでも可)

## 〈正式出願時〉

- ①出願確認票 ②大学入学志望理由書(様式1-2) ③調査書 ④出願許可通知の写し

## グランパス入学試験の出願までのながれ

### ①エントリー（企画書の提出）

- ・エントリー期間内に、本学Webサイトのエントリーページからエントリー登録を行ってください。（エントリー無料）  
〔エントリー受付期間：2023年9月1日(金)10:00～9月7日(木)17:00まで〕
- ・提出書類郵送期限までに、「企画書」（任意様式）を作成のうえ、エントリー用「送付ラベル」（本学所定様式）により提出してください。  
※企画書は800～1,200字程度で記述すること。（手書き、文字入力いずれでも可）  
〔企画書提出期限：9月7日(木)必着〕
- ・「企画書」の提出およびエントリー登録が完了した方には「エントリー受付通知」をメールで送付します。  
〔受付通知日：2023年9月8日(金)〕

### ②プレゼンテーション

- ・「エントリー受付通知」を受け取った方は、プレゼンテーションに参加していただけます。
- ・本学にて、名古屋グランパス関係者と本学教職員を前に企画書に基づくプレゼンテーション及び質疑応答を実施。（20～30分程度）  
〔実施日：2023年9月16日(土)〕  
※集合場所、集合時間等の詳細はエントリー受付通知でお知らせします。

### ③プレゼンテーション結果発表

- ・プレゼンテーションの講評と併せて、「出願許可通知」を郵送します。  
〔発送日：2023年9月19日(火)〕

### ④正式出願

- ・「出願許可通知」を受け取った方は、本学総合型選抜1期A方式に出願してください。  
〔インターネット出願登録期間：2023年9月29日(金) 10:00～10月12日(木)17:00まで〕  
〔出願書類郵送期限：2023年10月13日(金) 消印有効〕  
※インターネット出願方法等については、「[出願から入学手続まで](#)」をご確認ください。

## 選考方法

### 全学部 全学科 全領域（共通）

コース	選考方法①	選考方法②
全コース (音楽領域プロフェッショナル アーティストコースを除く)	志望理由書(1,200字程度) (100点)	個人面接* (約15分・200点)

※企画書および調査書を参考資料とする。

### ●志望理由書に明示するテーマ

「大学入学志望理由書（総合型選抜A方式用）」（様式1-2）を使用し、下記の志望理由書に明示するテーマに沿って志望理由を記述してください。（※テーマは総合型選抜A方式1期と同様）

- ①いずれも文字数は1,100字～1,300字の範囲内とする。
- ②「グランパス入試」で受験する場合は、複数の学科・領域を志望することはできません。

試験日	志望理由書に明示するテーマ
2023年10月21日(土)	あなたが志望している本学の学科・領域には、あなたにとってどのような魅力があると考えていますか。本学のアドミッション・ポリシーに書かれている内容を含めて、志望する理由を明確に記述してください。

## 【特別選抜】エキスパート入学試験

〔併願制〕

エキスパート入学試験とは、志願する学科・領域の教育を受けるために相応しい極めて卓越した知識や技能を身につけた優秀者を選抜する入学試験です。

なお、エキスパート入学試験は「入学特待生A」および「入学特待生B」を選抜する入学試験です。入学試験結果では、「特待合格」「合格」「不合格」のいずれかとなります。（詳細は「特待生制度」を参照）

## 募集学部・学科・領域

芸術学部 芸術学科 全領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

## 出願資格

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者、または2024年3月卒業見込みの者
2. 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2024年3月修了見込みの者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号の1つに該当する者、または2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者
  - (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
  - (3) 専修学校の高等課程(修了年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
  - (4) 文部科学大臣が指定した者
  - (5) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの
  - (6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの
 

※(6)で出願しようとする場合は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで申し出てください。
4. 外国において、次のいずれかの資格を2022年または2023年に取得した者
  - (1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から大学入学資格として認められている国際バカロレア資格
  - (2) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格
  - (3) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格
  - (4) グレート・ブリテンおよび北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格

## 出願書類

①出願確認票 ②調査書 ③活動報告書(任意提出)

## 選考方法

### 芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域

コース	選考方法①		選考方法②		選考方法③		選考方法④		選考方法⑤
全コース	事業企画 (120分・100点)	+	プレゼンテーション資料作成 (90分・100点)	+	プレゼンテーション (約15分・100点)	+	個人面接 (約15分・100点)	+	プラスα加点 (最大50点) 外国語に関する 能力について加点

#### 〈個別提出書類〉

活動報告書(本学所定の様式) ※外国語に関する能力について記入

#### 〈選考方法詳細〉

選考方法①は、企画のためのワークショップに参加し、グループ或いは個人で舞台芸術に関する事業を企画します。

※ワークショップのファシリテーターは教員が担当します。

※企画に向けた必要情報収集のための資料(紙媒体、情報機器端末\*)、プレゼンテーション資料作成のための情報機器端末\*の持ち込みを許可します。

(注意:ネットワーク接続環境および電源は大学のもので使用できませんので各自準備すること)

選考方法②は、①で企画した内容をプレゼンテーションするための資料を作成します。

※プレゼンテーションでパソコンからデータを出力する場合は、プロジェクターとスクリーンを本学で用意します。

※プレゼンテーション資料を紙媒体で作成する場合は、ペンとスケッチブック等を本学で用意します。

選考方法③は、②で作成した資料を使ってプレゼンテーションしてもらいます。

#### 〈選考ポイント〉

選考方法①では、コミュニケーションを取りながらリーダーシップを発揮したり、チーム内の調整を図ったりする能力、論理的かつ独創的な思考、他者や社会全般に対する理解力や創造力を重視します。

選考方法②③では、考えたことをわかりやすくまとめ、論理的に表現する力を重視します。

選考方法④では、批判的思考で自己を見つめる力を重視します。

#### 〈試験当日持参物〉

①受験票 ②筆記用具 ③情報収集、資料作成に必要な資料および情報機器端末\*(任意)

\* 情報機器端末:パソコン、タブレット、スマートフォン等

入学試験概要

**【特別選抜】社会人入学試験(1期・2期)**

**【専願制】**

この入学試験は、大学で学びたい、あるいは学び直したいと考える社会人を対象に各学科・領域が求める学生像に照らし合わせつつ、課題や作品および面接や書類審査によって、学びに対する姿勢や意欲、適性などを総合的に評価します。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

**募集学部・学科・領域**

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

**出願資格**

2024年4月1日現在、満23歳以上の者で社会人として3年以上の経験を有しているもので、下記の1～3のいずれかを満たし、かつ下記4の資格を満たす者

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者
2. 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を修了した者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号の1つに該当する者
  - (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
  - (3) 専修学校の高等課程(修了年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
  - (4) 文部科学大臣が指定した者
  - (5) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者
  - (6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めたる者

※(6)で出願しようとする者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。
4. 外国人留学生に該当しない者
 

※ここで言う「外国人留学生」とは(留学)の在留資格により、日本国内の教育施設・教育機関で教育を受ける外国人学生を指します。

**出願書類**

- ①出願確認票 ②最終学歴の卒業証明書 ③最終学歴の成績証明書 ④履歴書 ⑤大学入学志望理由書(様式1-1)

**選考方法**

芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域  
 (1期・2期)

コース	選考方法①		選考方法②		選考方法③
全コース	志望理由書(100点)	+	小論文*(50分・200点)	+	個人面接(約10分・200点)

※「小論文」の課題は当日出題。400字づつ原稿用紙2枚程度とする。

入学試験概要

**【特別選抜】海外帰国生徒入学試験(1期・2期) [専願制]**

この入学試験は、保護者の勤務に帯同し、海外において異文化体験で身についた知識や教養、そして個性について、各学科・領域が求める学生像に照らし合わせつつ、課題や作品および面接や書類審査によって、学びに対する姿勢や意欲、適性などを総合的に評価します。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

**募集学部・学科・領域**

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

**出願資格**

日本国籍を有する者および日本国の永住許可を得ている者、その他これらに準ずる者であって、保護者ととも2年間以上海外に在住し、外国の学校教育を受けた者で、下記の1～4のいずれかを満たす者

1. 外国において、学校教育における12年の課程を2022年4月1日から2024年3月31日までに修了(見込み)の者
2. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む)に2022年または2023年に合格した者
3. 外国において、下記のいずれかの資格を2022年または2023年に取得した者
  - (1) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルのいずれかの資格認定書を保有する者
  - (2) 国際的な認証団体であるWASC、CIS、ACSIの認定を受けた教育施設において12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者(CISの旧名称でもあるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したものについても可。)
  - (3) 上記以外に文部科学省が定める大学入学資格を有する者  
文部科学省ホームページをご覧ください。※2019年1月31日付告示の該当者
4. 本学において個別の入学審査により、高等学校の課程を卒業した者と同等以上の学力があると認めたる者  
※4で出願しようとする者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。

**出願書類**

- ①出願確認票 ②最終学歴の卒業(見込)証明書 ③最終学歴の成績証明書 ④履歴書 ⑤大学入学志望理由書(様式1-1)

**選考方法**

芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域  
(1期・2期)

コース	選考方法①		選考方法②		選考方法③
全コース	志望理由書(100点)	+	小論文*(50分・200点)	+	個人面接(約10分・200点)

※「小論文」の課題は当日出題。400字づめ原稿用紙2枚程度とする。



入学試験概要

**【特別選抜】外国人留学生入学試験(1期・2期) [専願制]**

この入学試験は、日本国以外の国籍を持つ外国人留学生で、異文化の教育で身についた知識や教養、そして個性について、各学科・領域が求める学生像に照らし合わせつつ、課題や作品および面接や書類審査によって、学びに対する姿勢や意欲、適性などを総合的に評価します。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

**募集学部・学科・領域**

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

**出願資格**

下記の1～5のすべてを満たす者

1. 日本国籍を有しない者で、私費または国費による修学が可能な者(特別永住者を除く)
2. 2024年4月1日までに、満18歳に達する者
3. 次のいずれかに該当する者
  - (1) 外国において、学校教育制度における通算12年の課程を修了(卒業)した者および2024年3月31日までに修了(卒業)見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - (2) 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者
  - (3) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルのいずれかの資格認定書を保有する者
  - (4) 国際的な認証団体であるWASC、CIS、ACSIの認定を受けた教育施設において12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者(CISの旧名称でもあるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したものについても可。)
  - (5) 上記以外に文部科学省が定める大学入学資格を有する者  
文部科学省ホームページをご覧ください。※2019年1月31日付告示の該当者
  - (6) 本学において個別の入学資格審査により(1)～(5)と同等の資格があると認められた者  
※(6)で出願しようとする者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。
4. 出入国管理及び難民認定法に基づき、「留学」の在留資格をもって日本に在留することができる者
5. 次のいずれかの基準を満たしている者
  - ※試験結果は、2021年4月以降に受験し、出願時までに取得したものを有効とします。
  - (1) 日本語能力試験(JLPT)の「N1」または「N2」に合格している者
  - (2) 日本留学試験(EJU) [科目:日本語]において、「聴解・聴読解120点以上」かつ「読解120点以上」の得点を取得している者
  - (3) BJTビジネス日本語能力テストにおいて、400点以上の得点を取得している者
  - (4) 日本語テストシステム J-CATにおいて、250点以上を取得している者
  - (5) 日本大学連合学力試験 HomeEdition (JPUE\_HE) [科目:日本語]において、JLPT「N2」相当以上を取得している者
  - (6) 上記(1)～(5)に示した試験のスコアと同等の日本語力を有することを証明できる者

※原則として、入学時に本学入学に支障のない在留資格を取得することができない場合は、入学許可を取り消します。

**出願書類**

- ①出願確認票 ②大学入学志望理由書(様式1-1) ③出身学校の卒業(見込)証明書 ④出身学校の成績証明書 ⑤履歴書
- ⑥在留資格を証明する書類 ⑦日本語能力レベルを証明する書類 ⑧留学費用支払いに関する証明書(経費支弁書)
- ⑨日本語学校等の在籍証明書

※⑨は日本国内の学校に在籍または在籍していた場合に必ず提出。

**選考方法**

芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域

(1期・2期)

コース	選考方法①		選考方法②		選考方法③
全コース	志望理由書(100点)	+	小論文*(50分・200点)	+	個人面接(約10分・200点)

※「小論文」の課題は当日出題。400字づつ原稿用紙2枚程度とする。

入学試験概要

**【特別選抜】【オンライン方式】社会人入学試験(1期・2期)【専願制】**

この入学試験は、大学で学びたい、あるいは学び直したいと考える社会人を対象に各学科・領域が求める学生像に照らし合わせつつ、オンラインにて、課題や作品の審査および面接を行い、学びに対する姿勢や意欲、適性などを総合的に評価します。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

**募集学部・学科・領域**

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

**出願資格**

2024年4月1日現在、満23歳以上の者で社会人として3年以上の経験を有しているもので、下記の1～3のいずれかを満たし、かつ下記4の資格を満たす者

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者
2. 日本国内における通常の課程による12年の学校教育を修了した者
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号の1つに該当する者
  - (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
  - (3) 専修学校の高等課程(修了年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
  - (4) 文部科学大臣が指定した者
  - (5) 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定試験に合格した者、および2024年3月31日までに合格見込みの者
  - (6) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めたる者
    - ※(6)で出願しようとする者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。
4. 外国人留学生に該当しない者
  - ※ここで言う「外国人留学生」とは(留学)の在留資格により、日本国内の教育施設・教育機関で教育を受ける外国人学生を指します。

**出願書類**

- ①出願確認票 ②最終学歴の卒業証明書 ③最終学歴の成績証明書 ④履歴書 ⑤大学入学志望理由書(様式1-1)  
⑥事前提出課題

**選考方法**

**芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域  
(1期・2期)**

コース	選考方法①		選考方法②		選考方法③
全コース	志望理由書(100点)	+	事前課題型小論文(200点)	+	オンライン個人面接(約10分・200点)

**●事前課題型小論文**

次の課題内容において、市販の400字詰め原稿用紙2枚程度にまとめ、出願時に提出する。(出願書類に同封すること)

**【課題】**

〈1期〉

昨今、「こどもがまんなかの社会」を目指してこども家庭庁を発足させるなど、国は子育て支援に力を入れています。また、「子どもの体験格差」が話題となり、どのような環境にある子どもたちも取りこぼすことなく様々な体験を提供することが社会の責任だと考えられるようになってきています。そこで、小学生を対象に、すべての子どもたちが舞台芸術を鑑賞する体験を持つためにはどこでどのような内容の公演を実施すると良いのかを、音楽・演劇・ダンスの中から一分野を選択し、自分なりの工夫を含めて書きなさい。

〈2期〉

舞台芸術公演の多くは、観客が舞台のある劇場などのスペースで公演を鑑賞する形態が取られていますが、近年、より舞台芸術作品への理解を深めたり、創作に関わった人たちの思いに触れたりすることを目的として、公演後にアフタートークイベントが行われることがあります。しかし、舞台芸術鑑賞を充実させるために観客同士の感想の共有は有効であるとされるものの、その機会は十分ではありません。そこで、工夫する点とその効果をどのように測るのかを併せて、鑑賞経験を深めるための公演前後のイベント内容を書きなさい。

入学試験概要

**【特別選抜】【オンライン方式】海外帰国生徒入学試験(1期・2期)【専願制】**

この入学試験は、保護者の勤務に帯同し、海外において異文化体験で身についた知識や教養、そして個性について、各学科・領域が求める学生像に照らし合わせつつ、オンラインにて、課題や作品の審査および面接を行い、学びに対する姿勢や意欲、適性などを総合的に評価します。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

**募集学部・学科・領域**

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

**出願資格**

日本国籍を有する者および日本国の永住許可を得ている者、その他これらに準ずる者であって、保護者ととも2年間以上海外に在住し、外国の学校教育を受けた者で、下記の1～4のいずれかを満たす者

1. 外国において、学校教育における12年の課程を2022年4月1日から2024年3月31日までに修了(見込み)の者
2. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む)に2022年または2023年に合格した者
3. 外国において、下記のいずれかの資格を2022年または2023年に取得した者
  - (1) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルのいずれかの資格認定書を保有する者
  - (2) 国際的な認証団体であるWASC、CIS、ACSIの認定を受けた教育施設において12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者(CISの旧名称でもあるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したのものについても可)
  - (3) 上記以外に文部科学省が定める大学入学資格を有する者  
文部科学省ホームページをご覧ください。※2019年1月31日付告示の該当者
4. 本学において個別の入学審査により、高等学校の課程を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者  
※4で出願しようとする者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。

**出願書類**

- ①出願確認票 ②最終学歴の卒業(見込)証明書 ③最終学歴の成績証明書 ④履歴書 ⑤大学入学志望理由書(様式1-1)  
⑥事前提出課題

**選考方法**

芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域

(1期・2期)

コース	選考方法①	+	選考方法②	+	選考方法③
全コース	志望理由書(100点)		事前課題型小論文(200点)		オンライン個人面接(約10分・200点)

●事前課題型小論文

次の課題内容において、市販の400字詰め原稿用紙2枚程度にまとめ、出願時に提出する。(出願書類に同封すること)

【課題】

〈1期〉

昨今、「こどもがまんなかの社会」を目指してこども家庭庁を発足させるなど、国は子育て支援に力を入れています。また、「子どもの体験格差」が話題となり、どのような環境にある子どもたちも取りこぼすことなく様々な体験を提供することが社会の責任だと考えられるようになってきています。そこで、小学生を対象に、すべての子どもたちが舞台芸術を鑑賞する体験を持つためにはどこでどのような内容の公演を実施すると良いのかを、音楽・演劇・ダンスの中から一分野を選択し、自分なりの工夫を含めて書きなさい。

〈2期〉

舞台芸術公演の多くは、観客が舞台のある劇場などのスペースで公演を鑑賞する形態が取られています。近年、より舞台芸術作品への理解を深めたり、創作に関わった人たちの思いに触れたりすることを目的として、公演後にアフタートークイベントが行われることがあります。しかし、舞台芸術鑑賞を充実させるために観客同士の感想の共有は有効であるとされるものの、その機会は十分ではありません。そこで、工夫する点とその効果をどのように測るのかを併せて、鑑賞体験を深めるための公演前後のイベント内容を書きなさい。

入学試験概要

**【特別選抜】【オンライン方式】外国人留学生入学試験(1期・2期)【専願制】**

この入学試験は、日本国以外の国籍を持つ外国人留学生で、異文化の教育で身についた知識や教養、そして個性について、各学科・領域が求める学生像に照らし合わせつつ、オンラインにて、課題や作品の審査および面接を行い、学びに対する姿勢や意欲、適性などを総合的に評価します。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

**募集学部・学科・領域**

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

**出願資格**

下記の1～5のすべてを満たす者

1. 日本国籍を有しない者で、私費または国費による修学が可能な者(特別永住者を除く)
2. 2024年4月1日までに、満18歳に達する者
3. 次のいずれかに該当する者
  - (1) 外国において、学校教育制度における通算12年の課程を修了(卒業)した者および2024年3月31日までに修了(卒業)見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - (2) 外国における、12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者
  - (3) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベルのいずれかの資格認定書を保有する者
  - (4) 国際的な認証団体であるWASC、CIS、ACSIの認定を受けた教育施設において12年の課程を修了した者および2024年3月31日までに修了見込みの者(CISの旧名称でもあるECISの認定を受けた外国人学校の12年の課程を修了したものについても可。)
  - (5) 上記以外に文部科学省が定める大学入学資格を有する者  
文部科学省ホームページをご覧ください。※2019年1月31日付告示の該当者
  - (6) 本学において個別の入学資格審査により(1)～(5)と同等の資格があると認められた者  
※(6)で出願しようとする者は、出願開始の1か月前までに本学広報部学生募集チーム(TEL:0568-24-0318)まで電話でご連絡ください。
4. 出入国管理及び難民認定法に基づき、「留学」の在留資格をもって日本に在留することができる者
5. 次のいずれかの基準を満たしている者
 

※試験結果は、2021年4月以降に受験し、出願時までに取得したものを有効とします。

  - (1) 日本語能力試験(JLPT)の「N1」または「N2」に合格している者
  - (2) 日本留学試験(EJU) [科目:日本語]において、「聴解・聴読解120点以上」かつ「読解120点以上」の得点を取得している者
  - (3) BJTビジネス日本語能力テストにおいて、400点以上の得点を取得している者
  - (4) 日本語テストシステム J-CATにおいて、250点以上を取得している者
  - (5) 日本大学連合学力試験 HomeEdition(JPUE\_HE) [科目:日本語]において、JLPT「N2」相当以上を取得している者
  - (6) 上記(1)～(5)に示した試験のスコアと同等の日本語力を有することを証明できる者

※原則として、入学時に本学入学に支障のない在留資格を取得することができない場合は、入学許可を取り消します。

**出願書類**

- ①出願確認票 ②大学入学志望理由書(様式1-1) ③出身学校の卒業(見込)証明書 ④出身学校の成績証明書 ⑤履歴書
  - ⑥事前提出課題 ⑦在留資格を証明する書類 ⑧日本語能力レベルを証明する書類
  - ⑨留学費用支払いに関する証明書(経費支弁書) ⑩日本語学校等の在籍証明書
- ※⑩は日本国内の学校に在籍または在籍していた場合に必ず提出。

## 選考方法

### 芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域

#### 〈1期・2期〉

コース	選考方法①	選考方法②	選考方法③
全コース	志望理由書(100点)	事前課題型小論文(200点)	オンライン個人面接(約10分・200点)

#### ●事前課題型小論文

次の課題内容において、市販の400字詰め原稿用紙2枚程度にまとめ、出願時に提出する。(出願書類に同封すること)

#### 【課題】

##### 〈1期〉

昨今、「こどもがまんなかの社会」を目指してこども家庭庁を発足させるなど、国は子育て支援に力を入れています。また、「子どもの体験格差」が話題となり、どのような環境にある子どもたちも取りこぼすことなく様々な体験を提供することが社会の責任だと考えられるようになってきています。そこで、小学生を対象に、すべての子どもたちが舞台芸術を鑑賞する体験を持つためにはどこでどのような内容の公演を実施すると良いのかを、音楽・演劇・ダンスの中から一分野を選択し、自分なりの工夫を含めて書きなさい。

##### 〈2期〉

舞台芸術公演の多くは、観客が舞台のある劇場などのスペースで公演を鑑賞する形態が取られていますが、近年、より舞台芸術作品への理解を深めたり、創作に関わった人たちの思いに触れたりすることを目的として、公演後にアフタートークイベントが行われることがあります。しかし、舞台芸術鑑賞を充実させるために観客同士の感想の共有は有効であるとされるものの、その機会は十分ではありません。そこで、工夫する点とその効果をどのように測るのかを併せて、鑑賞経験を深めるための公演前後のイベント内容を書きなさい。

**【特別選抜】3年次編入学試験(1期～3期)****〔専願制〕**

この入学試験は、短期大学や専門学校卒業者で更に学びを深めたい者、あるいは、4年制大学に在籍しつつも本学が抱える音楽・舞台芸術・美術・デザイン・芸術教養・子どもの6つの学科・領域への専攻変更を希望する者を対象に、既に所定の単位数を取得していることを前提に本学における学びの目的や意欲も含め、各学科・領域が求める学生像に照らし合わせつつ総合的な評価を行います。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

**募集学部・学科・領域**

## ●芸術学部 芸術学科

〈舞台芸術領域〉

舞台美術コース、演出空間コース、舞台プロデュースコース

**出願資格**

下記の1～7のいずれかを満たす者で、本学第3年次への編入学を希望する者

1. 日本の大学に2年以上在学(休学・停学期間を除く)し、62単位以上を取得した者および2024年3月末日までに大学に2年以上在学(休学・停学期間を除く)し、62単位以上取得する見込みの者(本学在学者は除く)
2. 日本または外国の大学を卒業し、学士の学位を有する者および2024年3月末日までに学士の学位を授与される見込みの者
3. 日本の短期大学または高等専門学校を卒業した者および2024年3月末日までに卒業見込みの者
4. 学校教育法第132条の規定により専修学校の専門課程(修業年限2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総時間数が1,700時間以上であるものに限る)を修了した者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る)および2024年3月末日までに修了見込みの者
5. 外国において、学校教育における14年以上の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む)を修了した者および2024年3月末日までに修了見込みの者
6. 外国の短期大学を卒業した者または外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る)および2024年3月末日までに修了見込みの者
7. 高等学校の専攻科の課程(修業年限が2年以上であること。その他文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る)を修了した者(学校教育法第90条第1項に規定する者に限る)および2024年3月末日までに修了見込みの者

## 外国人留学生出願資格

前頁出願資格1～7のいずれかを満たす者で、かつ、下記の1～4のすべてを満たす者

1. 日本国籍を有しない者で、私費または国費による修学が可能なる者(特別永住者を除く)
2. 2024年4月1日現在満20歳以上の者
3. 出入国管理及び難民認定法に基づき、「留学」の在留資格をもって日本に在留することができる者
4. 次のいずれかの基準を満たしている者

※試験結果は、2021年4月以降に受験し、出願時まで取得したものを有効とします。

- (1) 日本語能力試験(JLPT)の「N1」または「N2」に合格している者
- (2) 日本留学試験(EJU) [科目:日本語]において、「聴解・聴読解120点以上」かつ「読解120点以上」の得点を取得している者
- (3) BJTビジネス日本語能力テストにおいて、400点以上の得点を取得している者
- (4) 日本語テストシステム J-CATにおいて、250点以上を取得している者
- (5) 日本大学連合学力試験 HomeEdition(JPUE\_HE) [科目:日本語]において、JLPT「N2」相当以上を取得している者
- (6) 上記(1)～(5)に示した試験のスコアと同等の日本語力を有することを証明できる者

※原則として、入学時に本学入学に支障のない在留資格を取得することができない場合は、入学許可を取り消します。

## 出願書類 (※外国人留学生の方は、「外国人留学生の方へ」項目の「提出書類」に該当する書類も併せて提出してください。)

- ①出願確認票 ②最終学歴の卒業(見込)証明書 ③最終学歴の成績証明書<sup>※1</sup> ④大学入学志望理由書(様式1-1) ⑤履歴書

※1 出願資格に応じて以下の書類を提出してください。

- a. 大学、短期大学、高等専門学校等を卒業・修了した者、または2024年3月までに卒業・修了見込の者  
 → **卒業・修了(見込)証明書および成績証明書**
- b. 大学2年次以上に在学し、62単位以上を修得した者、または2024年3月までに修得見込の者  
 → **在学証明書、単位修得(見込)証明書および成績証明書**
- c. 専修学校の専門課程(修業年限が2年以上で、かつ修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上または62単位以上であること)を修了した者、または2024年3月までに修了見込の者  
 → **専門課程修了(見込)証明書(専門士の資格が取得できる旨が付記されたもの)および成績証明書**

## 選考方法

### 芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域 (1期・2期・3期)

コース	選考方法①		選考方法②		選考方法③
全コース	志望理由書(100点)	+	小論文*(50分・200点)	+	個人面接(約10分・200点)

※「小論文」の課題は当日出題。400字づつ原稿用紙2枚程度とする。